

2027 年度
経済政策学科
総合型選抜入試課題

次の課題 A～C から 1 つを選び、800 字以内で述べてください。

注意事項

○手書きの場合

指定された「課題レポート記入用紙」に記入してください。

○パソコンで作成する場合

Windows で扱える文書ファイル（Word 等）で作成し、A 4 縦用紙に横書きする。ただし、行・文字数、間隔等の指定は特にありません。

※選択した記号（A～C）、希望学科、氏名の記入を忘れないでください

課題 A

W 杯チケット決勝は 67 万円から、高額化に不服申し立て サポーター団体「法外」、欧州委に

国際サッカー連盟 (FIFA) が 6 月開幕のワールドカップ (W 杯) 北中米 3 カ国大会のチケット価格を不当につり上げているとして 24 日、サポーター団体が消費者団体と共同で欧州連合 (EU) 欧州委員会に不服申し立てを行ったと発表した。両団体は「FIFA は入場券販売で独占的な立場を利用し、競争市場では到底受け入れられない条件をファンに課している」との声明を出した。

過去大会より高額な設定を「法外」とし、決勝の最低価格は 4185 ドル (約 67 万円) で、前回大会の 7 倍以上という。FIFA が一部で用意した 60 ドルの低価格チケットの数が極めて少ない点は EU で違法と指摘。需給により価格を変動させる「ダイナミックプライシング」についても「価値の向上もないまま価格を上げ、ファンの忠誠心を入札合戦に変えている」と問題視し、撤廃を求めた。

AP 通信によると、FIFA は正式に申し立てを受け取っていないとした上で、W 杯の収益は競技発展のために再投資していると主張した。(共同)

【2026 年 3 月 26 日 日本経済新聞 電子版より引用】

問題

上記のサポーター団体は「ダイナミックプライシング」を問題視している。上記のチケット価格の他に「ダイナミックプライシング」の具体事例を挙げた上で、どのような商品にすれば「ダイナミックプライシング」は上手く機能するのか。あなたの考えを 800 字以内で述べなさい。

課題 B

事務仕事、次々AIに 人材の再教育、動く企業

生成AIの急速な広がり、人々の働き方を大きく変え始めた。AI活用を進める企業では、事務や企画などのオフィスワークをAIに代替させることで業務をスリム化し、その分の人材を営業力強化などに振り向けようとする動きも相次ぐ。

西日本シティ銀行（福岡市）は2018年4月から業務改革に取り組み、今年3月までに「1500人分の業務量削減」を達成した。

24年には約3500人の社員のパソコンにAIツールを導入。6割強の行員が日常業務でAIを活用し、今後3年間で年20万時間の業務効率化ができると試算する。

総合企画部長の出島大さん（50）は「融資稟議（りんぎ）やコンプライアンスチェックなどもAI活用で効率化したい」と語る。

目的は人員削減ではなく、営業力強化に人員を振り向けて収益力を上げることだ。浮いた人材を再教育して高度な専門領域へ回すとしている。

みずほフィナンシャルグループ（東京）は、今後10年間で最大5千人分の事務職の業務を削減していく。

人員配置の見直しについては、社員の意向を聞いた上で、金融商品の営業や人手不足の部署へ通常の異動として配置転換していくという。

スポーツジムなどを展開するRIZAP（ライザップ）グループ（東京）は建設業界への本格参入を目指している。AI活用で事務系ホワイトカラーの業務削減に着手し、来年3月までに従業員約500人を人手不足の建設業へ配置転換する予定だ。「すでにジムのボディーメイク担当のトレーナーらが異動し、内装工事や修繕などを手伝っている」（広報）という。

アフラック生命保険（東京）は昨年8月、米オープンAIと連携し、オペレーターのアバター（分身）が顧客に音声で応対するシステムを導入した。性能を向上させ、約1600人いるコールセンターの担当者を5年間で半減させる計画だ。

「ホワイトカラー消滅」（NHK出版新書）の著者で、日本共創プラットフォーム（JPiX）会長の富山和彦さんは「事務、総務や営業、中間管理職もやがてAIに代替され、厳しい立場になる。人間がやる仕事の本質をもう一度見つめ直す必要がある」と話している。

【2026年4月27日 朝日新聞朝刊より引用】

問題

上の記事では、生成AIの活用により、銀行、保険、サービス業などで事務・企画・コールセンター業務などが効率化され、その結果として人員を削減するのではなく、営業、専門業務、人手不足分野へ再配置する動きが紹介されている。

この記事の内容を踏まえ、以下の2点について800字以内で述べなさい。①生成AIの普及が今後の働き方や企業の人材活用にどのような変化をもたらすと考えられるか。②AIに代替されにくい人間の役割や、大学生が将来に向けて身につけるべき能力は何か。

課題 C

「まちづくり」の中心としてのヒト

「地域」には、人々が住み、さまざまな仕事に関わり、多様な生活を営む。これは、人々の営みによって好ましくもなり、住みにくくもなる。「マチ」は自然によくなるものではない。放っておいては、社会の変動や内部の混乱に耐えられなくなる。同じ風土や歴史を遺産として受け継いでも、現代の人々の営みや努力や知恵による「まちづくり」によって、結果的には大きな差が生まれてくる。

「まちづくり」の中心は「ヒト」である。「市民」とはいえない自分勝手なヒトばかりなら、よい「まちづくり」ができるはずはない。「まちづくり」のなかで、物的な構造物、建築物や植生などはトータルな景観として捉えられる。目に見える景観は、市民の目に見える共同作品であり、アートであると言ってもよい。

「まちづくり」は、それを行うヒトがどれだけいるのか、また人々がどのように協働しているかが課題だ。だから「まちづくり」は「ヒトづくり」だとも言われる。「まち」を愛し、「ヒト」を愛し、自然を愛する「ココロ」をもつ人々は、同じ目的に協働できるだろう。こういう「ココロ」ある多数のヒトが育たなければ、「まちづくり」はできない。よい「まちづくり」は、能力よりも、ココロをもつヒトを育てるのが先であろう。ココロを育てるものは、基本的にはその「まち」の風土であり歴史であり、そしてそこに行われるさまざまな人の営みである。

【田村明『まちづくりの実践』岩波新書 1999

「「まちづくり」の中心としてのヒト」page 156 より引用】

問題

上記の文章を読み、あなたなら「まちづくり」の何に取り組み、どのように他者と協働していきますか。自分で地域（諫早市、生まれ故郷、商店街など）を設定し、あなたのこれまでの経験を基にして 800 字以内で述べなさい。

課題レポート記入用紙

※選択した課題に○をつけること

希望学科		氏 名	
------	--	-----	--

[illegible]

800字